2026 年 11 月 6 日
一般社団法人日本損害保険協会　業務企画部啓発・教育・防災グループ

内閣府等主催の「ぼうさいこくたい 2026」に参画！

～過去の地震の教訓からこれからの備えを考えるトークセッションを実施～

日本損害保険協会(会長：石川 耕治)は、10 月 17 日（土）～18 日（日）に鳥取県倉吉市（開催場所：エースパック未来中心等）で開催された、内閣府等主催の総合防災イベント「ぼうさいこくたい 2026（防災推進国民大会）」に参画しました。

当協会が主催したセッションには、一般市民等 338 名（来場 253 名、オンライン参加 85 名）が参加しました。当協会の石川協会長による挨拶で開会し、鳥取大学の香川敬生教授に「地域の地震リスクを知り、ただしく恐れ、ただしく備える」と題して講演いただきました。

続いて、香川教授、フリーアナウンサーの藤井貴彦氏、日本海テレビアナウンサーの中山紗希氏、石川協会長によるトークセッションを実施し、「中部地震から 10 年　鳥取県民にとって地震とは？」「鳥取で次に起こる地震をどう考える？ 今できることは？」「教訓を未来へ ～災害に強い地域をつくるために～」をテーマに意見交換を行いました。香川教授からは、鳥取県の地震リスクを踏まえ、家屋の耐震化や家財の固定といった事前対策と経済的な備えとしての地震保険の重要性について、石川協会長からは、地震保険のほか、地震火災を予防する感震ブレーカーの有用性について言及がありました。

「ぼうさいこくたい 2026」全体を締めくくるクロージングセッションでは、主催者の中核団体の一つである防災推進協議会の流 運営委員会委員長（当協会 業務企画部長）が登壇し、次回の開催日程（2028 年 3 月 18 日（土）～3 月 19 日（日））および開催地（宮城県）を発表しました。

なお、当協会が主催したセッションは、YouTube で閲覧できます。また、当セッションをメインとした防災特番が、BS 日テレおよび日本海テレビで放送されますので、ぜひご覧ください。

●YouTube リンク https://youtu.be/SfS_ah0josY	●防災特番の放送日時 ・BS 日テレ：11/22（日）15:30～ ・日本海テレビ：11/7（土）15:55～

【参画概要】

① 損保協会主催セッション：「鳥取の地震を、いま考える。～備えよう、zero to One へ～」

■日　　時：10 月 18 日（日）12:30～14:00
■会　　場：エースパック未来中心 小ホール（オンラインライブで同時配信）
■協　　力：株式会社 BS 日テレ、日本海テレビジョン放送株式会社
■参加者数：338 名（内訳：現地来場者数 253 名、オンライン参加 85 名）
■出 演 者（敬称略）：
＜主催者挨拶＞
・石川 耕治（一般社団法人 日本損害保険協会 会長）
＜基調講演＞
・香川 敬生（鳥取大学 教授）
＜トークセッション＞
・香川 敬生（同上）
・藤井 貴彦（フリーアナウンサー）
・中山 紗希（日本海テレビアナウンサー）
・石川 耕治（一般社団法人 日本損害保険協会 会長）

② クロージングセッション（主催：内閣府等）

クロージングセレモニー（大会ダイジェスト動画、高校生活動推進委員会の発表、関係者挨拶等）

■日　　時：10 月 18 日（日）16：30～17：30

■会　　場：エースパック未来中心 1F 大ホール

■出 演 者（敬称略）：

・西田 昭二（内閣府防災担当副大臣）
・三輪 和夫（防災推進国民会議議員　公益財団法人 日本消防協会理事長）
・伊藤 哲也（宮城県副知事）
・阪本　真由美（兵庫県立大学大学院　減災復興政策研究科教授）
・香川 敬生（鳥取大学 教授）
・流 友之（防災推進協議会 運営委員会委員長　※当協会 業務企画部長）



石川協会長挨拶



基調講演（香川教授）



トークセッション①（左から藤井氏、中山氏）



トークセッション②
（左から香川教授・石川協会長）



トークセッション③
（左から藤井氏、中山氏、香川教授、石川協会長）



次年度開催地発表
（流運営委員会委員長）